



オトメエンゴサク

平成 23 年度の事業開始にあたって

署 長 野藤 昌弘

このたびの東北地方太平洋沖地震及び津波災害で、被害等にあわれた方々に心よりお見舞い申し上げます。

そのような中、平成 23 年度がスタートしましたが、被災地への応援、支援活動を通じて自分たちができることを考え、元気いっぱい、明るく前進していこうと思います。

23 年度の岩手北部森林管理署は、森林・林業再生プランをはじめとする様々な取組が地域のために役立っていると評価されるよう、引き続き、「地域にとって、有って良かったと思われる森林管理署」を目標に、馬淵川上流部の山村・林業を元気にして、美しい森林づくりに職員一丸となって取り組んで参ります。

これまでの、多様な森林づくり、高効率な作業システムによる林業再生、森林環境教育・技術開発等を活用した地域振興などに取り組むほか、本年が森林・林業再生プランが実行に移される改革元年であることがわかるように、民有林と連携した森林共同施業団地の設定、国有林のフィールドを活用した人材育成を着実に推進して参ります。

また、平成 23 年 4 月 1 日をもって管轄区域の整序を行うこととなり、八幡平市にある旧西根町、旧松尾村の国有林が当署の管轄となりました。このことにより、八幡平市に所在する国有林全てが岩手北部森林管理署が管轄することとなり、地元と緊密な関係が築かれていくよう努めて参ります。

今年は、国連が定めた「国際森林年」です。我が国のテーマは「森を歩く」とされたところであり、森林を歩いて体感する機会や木に触れる機会をできる限り設けて、森林の持つ良さをアピールし、理解してもらいたいと考えています。

23 年度は、地域の皆さん、職員一人ひとりが笑顔で過ごせるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。

山火事予防運動統一標語

その油断 緑の森を 火の海に

平成23年度 主要事業量 予定)

収穫量 (m ³)	主 伐	25,605m ³			治 山	コンクリート谷止工	2 基
	間 伐	89,304m ³				山腹工	1 ヶ所
	計	114,909m ³				本数調整伐 A	13.74ha
造 林		直	請	計	林 道	本数調整伐 B	121.48ha
	地 拵 (ha)	0.80	58.40	59.20		林道新設	1,600m
	植 付 (ha)	0.80	58.40	59.20		維持修繕	200 km
	下 刈 (ha)	0	152.42	152.42		改 良	6 箇所
	除 伐 (ha)	0	0	0		災害復旧	2 箇所
	除伐Ⅱ類 (ha)	44.09	0	44.09		検 測	2.2 km
	保育間伐 (ha)	0	0	0		巡 検	72.2 km
販 売	立木販売 (m ³)	22,410m ³ (民収分含む)			測 定	刈 開	39.9 km
	製品販売 (m ³)	27,491m ³				予備調査	52.6 km
						巡 視	560.2 km
平成 22 年度 補正予算に係るものを含む							

定年退職を迎えて

長い間、
ご苦労様
でした



アッピー君



定年退職者を囲んで



流域管理調整官
高橋 保男さん

岩北署の皆様、二年間にわたり公私とも大変お世話になりました。安比高原ブナ二次林等における森林教室は、地元小学生との充実した内容でのふれあい活動ができたことが心に残りました。また、若い職員に囲まれて楽しい日々を過ごすことができました。

また、退職に際し地震災害対応の多忙な中、送別会を開催していただき深くお礼申し上げます。岩北署の益々のご発展と職員皆様のご健勝を祈念いたします。大変ありがとうございました。

無事に退職の日を迎えられた事は、班の皆さんはじめ、森林官、署内職員の方のご指導とご協力とによるもので、深く感謝しております。4月から、臨時作業員としてお世話になりますのでよろしくお願い致します。



兄畑・田山造林班
角館 和男さん

お世話になります



経営係
川内 洋輔さん

平成23年4月より岩北署に赴任しました川内です。学生時代は長野に住んでおり趣味が登山なので近郊の北アルプスや南アルプスの山々を登っていました。早く岩手の山も登ってみたいと思っています。

新規採用でまだまだ未熟なところだらけですが、常に森林や林業への熱い思いを忘れずに全力で業務に取り組んで参りますのでよろしくお願い致します。